

まちづくり塾 「地域活動の未来①・②」2015

日時：① 1月28日(木) ② 2月10日(水)
19時～21時

場所：北区役所402・403会議室

参加者：① 27名(21団体) ② 30名(23団体)

『ごね!!最終章へ』

北区の課題をみんなで解決しよう

11月から始まったまちづくり塾の締めくくりにして「北区の課題を解決する企画」を実際に考えようと第5回・第6回を開催しました。第5話では、「無理や」「できひん」「難し」という言葉は禁止し自由な発想で、4つのテーマを北区の課題から選び、参加者の皆さんには興味のあるテーマに分かれてもらい、企画案を考えてもらいました。

4つのテーマ

- ① 独居暮らしの高齢者の
ちよっとした困りごと解決
- ② 学生と地域のつながりづくり
- ③ 定年後のたまり場、活躍の場
- ④ 親子・三世代で参加したい災害訓練

大阪市北区まちづくりセンター
大阪市北区扇町2-1-27 北区役所 3F
TEL 06-6809-1080 FAX 06-6809-1081
k.tamachisen@dream.ocn.ne.jp
http://k.tamachisen.jindo.com/
FB 大阪市北区まちづくりセンター

第6話では、その企画案を他のグループにプレゼンし、意見をもらってさらにブラッシュアップ。最後に発表してもらいました。



『使ってビックリ!!2つの魔法シート』

テーブルのみんなで協力しながら、テーマに合致しそうな人を自由に想像し、1枚のペルソナシートを完成させます。例えば「花咲あおい、21歳、女性、英語に興味があって、いつもジャージを穿いている」などあたかも存在する人物のように、具体的な人物像をペルソナシートに記入します。シートを作成することで、企画を

考える際により細かなイメージし易くなります。それぞれのテーマ毎に、个性的な人物が誕生しました(人物の紹介は後ほど)。

人物像が決まったら、今度はアイデアシートの出番です。その人の悩みを解決できそうな「資源」をシートに記入していくのです。悩みを解決できそうなものなら、ヒト・モノ・情報など何でもOK。1人1枚のアイデアシートに思いついた資源を「3つ」書き込みます。自分のシートを右隣りの人に渡し、自分は左隣の人からシートをもらいます。そのシートに「わらわら」3つを書き込みます。書いては渡し、書いては渡し、アイデアシートがぐるぐる回ります。他の人が書いた言葉で新たな気付きが生まれ、課題解決のアイデアを集めることができます。自分の固定観念の枠を外し、自由な発想が生まれるのです。

いよいよ、ペルソナシートとアイデアシートを使って、企画案「企画のタイトル」「アピールポイント」「企画内容」「広報概要」「今後の展開」を考えます。ワークが進むにつれ、「コミュニケーション」とチームワークはどんどん高まり、グループ丸となって、荒削りではありますが、企画案が誕生しました。このようなシートを使うのが初めての人も多く、戸惑いながらも楽しい時間になりました。

『企画磨きは武者修行なのだ!!』

第6話は、作成した企画案をさらにブラッシュアップします。ペルソナシートと企画案を持って、他のグループに行き、企画内容をプレゼンします。聞いている人は、企画案について「思ったこと」「聞きたいこと」「もっとこうしたら」などの意見を伝え、意見交換を行います。1テーブル5分、3グループ回って15分間。プレゼンを繰り返すことで、企画を説明するのが上手くなり、聞いている側も、質問の質が良くなってきます。企画案の質、プレゼン力、質問力に磨きがかかる、武者修行のような意見交換。意見交換で集まったヒントをグループで共有し、企画案をさらにブラッシュアップしました。

『いよいよ全体発表!!』

大注目の企画たち!!

完成させた企画をいよいよ発表です。印象的だったのは、テーマ④の発表。小学校6年生の子どもさんが「子ども（当事者）にしかわからないことがある」「こまめにしない」と、子どもは面白くない」と企画を熱弁されました。

テーマ①【独居暮らしの高齢者の

ちよっとした困りごと解決】

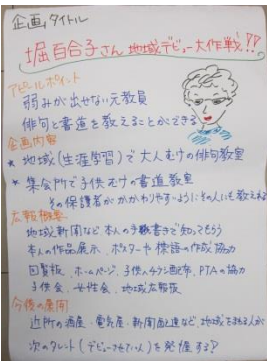
ペルソナ

元高校教師で、俳句と書道が趣味。「まだまだいける」が口癖の82歳、20年前に夫は他界し、現在一人暮らし。プライドが高くなかなか「助けて」と人に頼ることができない堀百合子さん。この百合子さんをイメージして「地域で活躍できる場所を作ろう」と考えた企画です。

企画

〔堀百合子さん地域デビュー大作戦〕

百合子さんは、趣味である俳句と書道を教えることができます。そこで、「地域の大人向けの俳句教室」・「集会所で子どもむけの書道教室」さらに子どもへの保護者にも教える企画です。一人暮らしの高齢者にとって、自分の力が地域の中で活かされること、自己実現ができることは、とても大きな生きがいです。教室を始めた百合子さんは、地域の人と関わるきっかけができ、きつと「最近、こんなことがあったのよ」と話せる相手ができるのも、すべ目の前かもしれないですね。



テーマ②【学生と地域の

つながり】

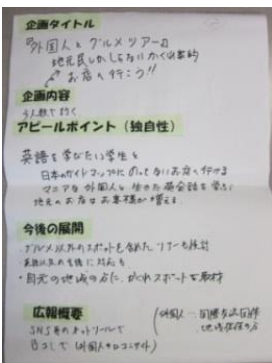
ペルソナ

花咲あおいちゃん。21歳。性格はやや男っぽく、彼はなし。食べ歩きが好きで、たくさん食べられるように、いつもウエストがゴムのジャージをはいている大学3年生。海外で働くのが夢なのに、英語は苦手。そんな女の子が地域の中で、英語を話す機会を作るそんな企画です。

企画

〔外国人グルメツアー!!地元民しか知らない隠れ家のお店へ行く!!〕

あおいちゃんが、外国人をガイドブックに載っていない地元のお店へ案内する企画。地元のお店へ案内するためには、あおいちゃん自身が地域を知り、隠れスポットを探さなくてはなりません。お店を取材し案内することで地域に関わることができ、あおいちゃんにとっても生きた英語が学べるチャンスです。外国人にも、地域にも、地元のお店の人も、関わるみんなが笑顔になるのです。



テーマ③【定年後のたまり場

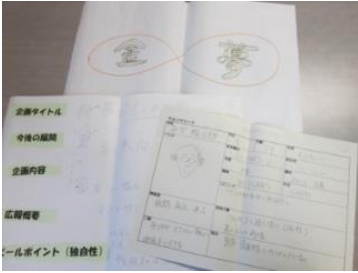
・活躍の場】

ペルソナ

喜多梅三郎さん。家族は、奥さんと犬。性格は、自己チュー。趣味は、パチンコと読書。将来の夢は、旅行をしたりして、のんびり過ごしたい。そして、こっそり思い描いている夢は、若い人との再婚! といった熟年離婚におびえている59歳の梅三郎さん。そんな梅三郎さんの定年後を考えた企画です。

企画【夢を求めて「書く」シェア】

みんなで夢に向かって宝クジの共同購入企画です。当たればうれしい! 当たればどうする! 何に使う!? そんな夢を皆で週1回集まり、語りあう場づくりです。夢を語るの無料! どんな夢をみるのも自由。話しがつきません。なんだか楽しそうな、集まりができそうです。お金もちになって若い人と再婚を夢みることも自由です。みんなで夢を語りあいましょう!



テーマ④【親子・三世代で

参加したい災害訓練】

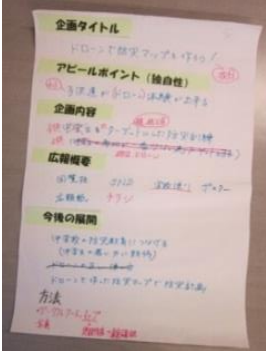
ペルソナ

明るく少し短気な72歳の大阪太郎さん。奥さんと、40代の息子夫婦、中学2年生・小学校5年生の孫この6人家族です。以前、火事になりそうになり、奥さんにこっぴどく叱られたことがあります。太郎さんの悩みは、震災時に誰か助けてくれるんだろっか? ということ、そして子ども夫婦と孫は、防災に興味がないことです。そこで、太郎さんの家族が揃って参加したくなる災害訓練を考えます。

企画

【ドローンで防災マップを作ろう!】

子どもから大人までが揃って参加したくなる防災訓練の企画です。参加した子どもたちが、今話題のドローンの操作を体験できるのがポイント! 普通の災害訓練は「子ども」にはつまらない。ドローンを使えるとなれば、子どもたちも興味津々です。子どもが集まれば、その両親やおじいちゃん、おばあちゃんもやってくる。結果的に、様々な世代の参加につながる! そんな災害訓練です。



『まちづくりセンター』の

全7回に渡るまちづくり塾2015でしたが、参加頂いた皆様と一緒に盛り上がり、無事終了することができました。今、地域、学校、企業など、ジャンルや活動形態を問わずに集まった方々が、1人ひとりを尊重しながら、つながり始めています。それは、今はまだ目には見えてはいませんが、可能性に満ちた胎動の始まりだと思っています。今後も、まちづくりセンターとして、様々な企画を開催してまいりますので、企画へのご参加、ご協力、よろしくお願いたします!! (スタッフ一同)

ハイ!
チーズ!!



緊急告知

5月13日(金)夜7時、北区役所4階にて、まちづくり塾アフターセッションを開催いたします。終了後には懇親会もご用意いたしますので、ぜひご参加くださいませ。